

愛知県公立高等学校PTA連合会

名古屋市中区新栄一丁目49番10号
愛知県教育会館6階
TEL: <052>261-5886
FAX: <052>241-7048
http://www.aichikoupren.org

【印刷】
手島印刷株式会社
TEL: <052>522-1635

高P連だより

号外

2014



新入生の保護者の皆さまへ

愛知県公立高等学校PTA連合会

副会長 光田良枝

このたびは、お子さまの高等学校へのご入学、誠におめでとうございませう。保護者の皆さまのお喜びも、ひとしおのことと存じます。希望と不安を胸に抱きながら入学式を迎えられたお子さまたちに、今何をしてあげられるのでしょうか。

「コミュニケーション能力の不足」と言われる昨今、家庭では、どれくらい子供たちと会話が出来るでしょうか？

スマホには、何でもつぶやきが出来るのに、何故、声に発しては会話が出来ないのでしょうか。めまぐるしく進歩している最新機器に遅れをとられまいと、知識・情報だけが先走り、人として一番大切なものは何なのか、忘れ去られてしまう様な気がしてなりません。出来てあたり前の挨拶、果たしてしっかり出来ているのでしょうか？ 公共の場でのマナーは、どれくらいの方が出来ているのでしょうか？

先日、ある新聞記事で、刈谷市

内の六つの市立中学が、「ノーチャイム運動」をしているという記事を読みました。子供たちに「時間を守る大切さを教えるとともに、自分で判断して行動する力を身につけさせる」のがねらいである。反対意見もあったものの結果的には効果が予想以上であったと書かれています。時間を守るという事は、社会生活を生き抜いて行く為にも、最低のルールでもあります。これから始まるうとする高校生活は、人生における自立への第一ステップの時期でもあります。我々、保護者は、口うるさく言うばかりではなく、子供の言動にも耳を傾け、認めるべき所は認めてあげるといふ寛容さも必要ではないでしょうか。言われてからやるのではなく、自ら気がついて行動出来る人に成長して欲しいと願っております。私ども県高P連も少いながらも役に立てるよう努めてまいります。会員の皆様のご協力もよろしくお祈り致します。



保護者の皆様へ

愛知県教育委員会

委員長 豊島半七

このたびは、お子様の高等学校への合格おめでとうございませう。心からお祝い申し上げます。保護者の皆様のお喜びもひとしおのことと存じます。また、お子様は、これから始まる高校生活への期待に胸を膨らませておられることではないでしょうか。

この教育に関するアクションプランII」を策定し、社会全体で若者を育むため、家庭・地域・学校の連携の強化に努めております。

特に昨今、社会の急速な変化により、若者の価値観が大きく変容し、携帯電話等の悪用による犯罪やいじめ等に子供たちが巻き込まれる例が後を絶ちません。そうした中、県では、携帯電話等に関するトラブル等をまとめた事例集の作成をスタートし、子供たちがルールを学び、公共心や道徳心を養うための事業を展開してまいります。お子様の健やかな成長のため、是非、御家庭におきましても、御協力くださいますようお願いいたします。

青年期は、自己の在り方や将来への生き方を考え、学ぶ目的意識を明確にし、真摯に取り組む態度を育てていく時期であり、また多くの人と出会いながら、様々な社会体験をすることにより、人間としての幅を広げていく時期でもあります。お子様には自律した学習習慣を確立するとともに、文化活動やスポーツ活動、地域や社会での体験活動やボランティア活動等について積極的に取り組むことで、心身共に成長し、生きる力を身に付けていただきたいと思っております。

さて、県教育委員会では、「自らを高めること」「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現のため「あ

最後にになりましたが、保護者の皆様におかれましては、各学校における教育活動への格別の御支援を賜りますようお願い申し上げます。また、お子様の高校生活が充実したものにいたしますことを御祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

**平成25年度
地区研修会
実施概要**

平成25年度に実施された県内各地区の活動状況は下記の表のとおりです。
毎年各地区においては、多くの会員の参加を得て、講演会、研究発表、シンポジウム等の内容で地区内の会員の親睦を図り、各単位PTAの活動状況を見直し、会員相互の意思疎通の場として、盛大に開催されております。

東三河		西三河	知多	尾張	名 瀬			地区名 年月日	概 要	会 場
					(尾 東)	(名 南)	(名 北)			
25・11・19(火)	25・5・10(金)	25・10・8(火)	25・11・6(水)	25・5・10(金)	26・1・29(水)	26・1・31(金)	26・1・31(金)			
講師：日本映画衛星放送(株) 代表取締役社長 杉田 成道	講演：「願わくば、鳩のごとくに」 ～60歳を過ぎてからの子育て～ 「北の国から」制作秘話 代表取締役社長 岩崎 由純	講演：「大切なことはみんな デイズニードで教わった」 ～私の体験したデイズニードマジック～ 感動を呼ぶサービス！ 講師：(有) 香取感動マネジメント 代表取締役 香取 貴信	講演：「動物たちの快適な環境づくり」 講師：名古屋市長山動物園 園長 橋川 央	講演：「社会が求める職業人の育成 ～誰が次世代の担い手を育てるのか～」 講師：ヤマザキマザック株式会社 総務部次長 水谷 健治	講演：「青年期の子どもへの接し方」 講師：臨床心理士 堀 英太郎	講演：「高校生に身につけてほしいマナー ～社会が求めている力～」 講師：マナーマネジメント名古屋 代表 篠田 千晴	講演：「コイズニード伝説のトレーナーが 明かすやる気の引き出し方」 講師：町丸 義之			
ライブポート とよはし	ウエステージ豊橋	豊田市民文化会館 「小ホール」	知多市勤労文化会館 「つつじホール」	江南市民文化会館	尾張旭市文化会館 「あさひのホール」	名古屋市中区 天白文化小劇場	ルブラ王山			

保護者の皆さまに

愛知県教育委員会 高等学校教育課

県

教育委員会では、お子さまが新しい環境に適応し、有意義な学校生活を送ることができるよう、保護者の皆さまと連携して学校教育の充実に努めております。

確かな学力の育成について

各学校では、生徒の学習意欲の向上を図り、確かな学力を身に付けさせるため、特色ある教育課程を編成し、発表やグループ討議、論述等の言語活動を積極的に取り入れた授業を行うなど、工夫をしております。県教育委員会も、英語によるコミュニケーション能力の育成を目指す「あいちグローバル人材育成事業」など、さまざまな取組を実施し、これからの社会をたくましく生き抜くための力を育ててまいります。

生徒の学力を向上させるには、学習習慣を定着させることが必要です。御家庭でも、お子さまが自律的な学習習慣を身に付けるよう御協力いただきたいと思います。

教育相談の充実について

生徒は人とのさまざまな関わりの中で、他者を認め、他を思いやる心を育んでいきます。しかし、時には、新しい環境に適応できなかったり、人との関わりで思い悩んだりすることも多くあります。

県教育委員会では、心の専門家である臨床心理士をスクールカウンセラーとして学校に配置するなど、教育相談の充実を図っております。生徒や保護者の皆さまは、心の悩みや不安を気軽に相談していただきたいと思います。

キャリア教育の推進について

高等学校は、学力を伸ばす場であると同時に、自らの在り方生き方を考え、自己の進路や将来につなげていく場でもあります。高校生が勤労観や職業観を培い、主体的に進路を選択することができる力を育て、学校から社会や職業へ円滑に移行できるよう、全ての高等学校においてインターンシップ等を実施するなど、キャリア教育を推進しております。

情報モラルの向上について

スマートフォンなど情報通信機器の急速な進歩と普及に伴い、無料通話アプリに関わるトラブルなど、さまざまな問題が生じています。マナーを守った使い方を身に付けるためには、ご家庭での協力は欠かせません。県教育委員会も学校、家庭と協力して、生徒の情報モラルの向上に努めてまいります。

これからの高校生活において、お子さまが学習や部活動に積極的に取り組む中で、心身ともに健全な若者として成長されることを願っています。



平成13年愛知県立横須賀高等学校 卒業

にわまゆみ 丹羽真由実さん



プロフィール

愛知県知多市出身。明治大学商学部卒業。テレビ金沢、テレビ北海道でアナウンサーとして情報番組やスポーツ中継などを担当。東京でフリーアナウンサーとなり、スポーツ専門チャンネルのキャスターなどを務める。現在は、福岡放送で情報番組やニュース番組を担当し活躍中。

メッセージ

2013年、私の母校・横須賀高校は創立90周年を迎えました。有り難いことに記念式典の総合司会を担当させていただきましたが、私がそのような大役を務めることになると誰が思っていたでしょうか。

私がアナウンサーになりたいと思ったのは、高校生の時です。野球部のマネージャーをしていて、地方大会等でよく場内アナウンスを担当する機会がありました。「一番センター○○君、背番号8」と話すと、

少し遅れて聞こえる歓声。あ、私の声が聞こえているんだ」と反応が嬉しくて、人前で話すこと、伝えることの楽しさを知りました。

また高校野球、特に夏の大会は報道陣も多く、取材クルーを間近で見る機会がありました。最後の夏、チームが大逆転勝利をした時は、マネージャーの私もインタビューされたことがあるんですよ。単純に「カッコいい」とマスコミの世界に憧れを持ちました。しかし当時は、「知多の田舎娘がコネもないのに」と周りは冷たい反応。でも私はどんなに否定的なことを言われても、アナウンサーになる夢を諦めませんでした。そして夢に向かって努力をしました。

今、大好きな仕事に就けて、毎日がとても充実しています。皆さんも高校生活の中で勉強や部活を頑張りながら、自分の目標を見つけて下さい。夢は叶えるためにあります。応援しています。

インターネットの正しい利用

守るルール！
高めようモラルとセキキュリティ！

愛知県県民生活課
(中央県民生活プラザ)

私たちの生活に欠かせないインターネット。高校生もパソコンやスマートフォン・携帯電話だけでなく、ゲーム機、音楽プレーヤーなどで、気軽に利用しています。しかし、ルールやマナーを守らないとトラブルに巻き込まれることもあります。次の点に注意して、安全・安心に利用してください。

- ・人が不快に思うことはしない！
- ・個人情報や記載しない！
- ・著作権・肖像権を守って！
- ・サイトの登録やアプリのダウンロードは慎重に！
- ・ネット依存に注意！

■家庭のルールを決める
高校入学をきっかけに、お子様にスマートフォン等を持たせるご家庭も多いと思います。インターネットの使い

方について、時間・料金・閲覧サイトの制限(フィルタリング)など、家庭でしっかり話し合い、ルール化しておくことをお勧めします。

■もっと詳しく学ぶには
「消費生活情報」あいち暮らしWEB」では、消費生活に役立つ情報や楽しく学べる学習コンテンツを用意しています。皆さんの学習の一助として、ぜひご利用ください。

<http://www.pref.aichi.jp/kennin/shohiseikatsu/>



■困ったときの相談先
もし不安に思ったり、トラブルに巻き込まれた場合は、自分で解決しようとしなくて専門の相談窓口にご相談ください。

【消費者ホットライン】
〇五七〇一〇六四一三七〇
(最寄りの相談窓口につながります。)



事務局 だより

各学校のPTAに加入する保護者の皆様には、愛知県公立高等学校PTA連合会（愛知県高P連）に加入していただいております。組織と活動の概要を紹介します。

愛知県公立高等学校PTA連合会

●会員

愛知県の公立高等学校及び特別支援学校（名古屋市立除く）合わせて176校のPTA会員が加入する組織です。会員数は約12万人余です。

●目的と事業

- 会員相互の連携と協力を図り、教育の振興充実に寄与することを目的とし、次の事業を実施しています。
- (1) PTA活動の研究・調査及び連絡調整
- (2) 会員の研修
- (3) 教育環境の整備促進
- (4) 児童生徒の安全・健康と福祉の増進
- (5) 広報誌「高P連だより」の発行
- (6) 地区研修会の実施

●会費

(1人年額・円)

年 会 費		高 等 学 校			
特別支援学校		専 攻 科	定 時 ・ 通 信	全 日 制	
幼・小・中学部	50	高等部・専攻科	150	100	150

平成26年度の主要行事予定

●愛知県高P連総会及びPTA指導者研修会

（研修会は県教委と共催）
期日…5月23日（金）

会場…愛知県産業労働センター

●東海地区高P連大会（愛知大会）

期日…6月20日（金）

会場…名古屋市公会堂

●全国高P連第64回大会（福井大会）

期日…8月22日（金）・23日（土）

会場…サンドーム福井他

●地区別研修会

県内5地区（名瀬・西三・東三・尾張・知多）で開催します。

愛知県高P連見舞金支給制度

●見舞金の支給対象

○ 児童生徒の学校管理下における災害
○ PTA活動中における災害

●支給要件

○ 児童生徒が日本スポーツ振興センターに、保護者が愛知県高P連に加入していること。
○ 高校在学中及び高P連に加入している間に発生した災害であること。

●支給対象外

故意、第三者からの加害事故の場合などは支給しません。

●申請手続き

学校が、日本スポーツ振興センターの支払い決定を受けて申請手続きを行います。

●児童生徒の学校管理下における災害に対する見舞金の額

○死亡見舞金

500万円

（登下校中は250万円）

○障害見舞金

日本スポーツ振興センター障害見舞金の20%の金額

○治療見舞金

日本スポーツ振興センターへ申請した医療費総額（給付金請求額合計）が月額7万5千円以上の場合、その8%の金額（千円未満切捨て）

（注）ただし、医療費総額が26万7千円以上の場合には、高額療養費制度に関する計算方法によります。

○香料（管理下外でも支給）

5万円

○供花料（日本スポーツ振興センターから供花料の支払があった場合）

5万円

●PTA活動中における保護者・児童生徒の災害に対する見舞金

○死亡見舞金

300万円

（児童生徒の自宅と会場の途上での災害による場合は半額）

○治療見舞金

10万円

入院8日～30日

入院31日以上

20万円

●掛金

○ 掛金は不要です。平成18年度までで存続した愛知県立学校安全互助会の積立金が愛知県高P連に移管され、財源となっております。

全国高P連賠償責任補償制度

●保険の性格と加入生徒数

全国高P連が主催する賠償責任保険です。愛知県高P連に加盟する学校の児童生徒の63%に当たる8万2千人が加入しています。

●補償の対象

日本国内における高校生の生活全般に起

因する賠償責任、PTA活動遂行に起因する賠償責任を24時間補償します。

●掛金と加入手続き

年間1人当たり300円。各学校のPTA単位で団体加入します。

●事故の報告

事故が発生したときは、生徒・保護者・PTAからフリーダイヤルに連絡してください。

愛知県高P連高校生総合保障制度

●保険の性格

○ 愛知県高P連が主催する団体保険です。
○ 生徒個人が入学時に任意で加入します。
○ 「自転車総合保険」と「子ども総合保険」を合わせ、生徒の傷害と賠償責任について24時間補償します。

●加入者数

○ 補償期間は高校入学時から3年間です。毎年約30%に相当します。

●団体割引

団体保険であるため、個人で契約するよりも保険料が30%割引となります。

●示談交渉サービス

平成25年度入学生から、個人賠償について保険会社による示談交渉サービスが始まりました。

●加入手続き

3月下旬の合格者出校日に各学校において、募集書類を配付していただいております。申込書を期限までに郵送すれば、入学式の翌日から補償されます。

●事故の報告

フリーダイヤルなどで報告してください。